

東京大学大学院人文社会系研究科・文学部スラヴ語スラヴ文学研究室

特別講義のお知らせ

吉岡ゆき氏

東京外国語大学非常勤講師・通訳

本物のロシア語とは何か？



吉岡ゆき・セルゲイ・チローノフ共著『気持ち伝わる！ ロシア語リアルフレーズBook』研究社

日時 **2013年10月25日（金） 午後4時40分～6時20分**

場所 **東京大学文学部(本郷キャンパス)3号館7階 スラヴ文学演習室**

住所：〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

交通：地下鉄丸ノ内線・大江戸線「本郷3丁目」、南北線「東大前」などから徒歩10分

吉岡ゆき氏は、日本におけるロシア語同時通訳の第一人者として活躍するかたわら、トリーフォノフ、ペトルシェフスカヤ、ナルビコヴァ、マリーニナなどの現代ロシア文学の翻訳にも携わってきました。現在、東京外国語大学でも教鞭をとっています。最近、セルゲイ・チローノフ氏と共著で出版した『気持ち伝わる！ ロシア語リアルフレーズ Book』（研究社）は、ネイティブでなければなかなか使えない自然な言い回しが満載された、他に例のない好著です。この機会に、大学では絶対に教えてもらえない本物のロシア語とは何かについて特別講義をしていただきます。予約不要。スラヴ語スラヴ文学大学院演習の一環として行われるものですが、専門的関心をお持ちの皆さまのご来聴を歓迎します（ただし、講義はロシア語既修者を対象とします）。

問い合わせ先：東京大学文学部スラヴ語文学研究室 電話03-5841-3847
または 現代文芸論研究室 電話03-5841-7955